

# 地球環境委員会「小委員会・ワーキンググループ委員」公募

地球環境委員会では、以下の小委員会・WG委員を募集します。参加を希望される個人会員は募集要領に従いふるってご応募ください。

## 募集要領

下記(1)(2)を任意のA4判(ファイル名は苗字のローマ字綴りとする)に明記のうえ、E-mailにてご提出ください。なお、E-mailの件名は「〇〇〇小委員会(あるいはWG)応募」としてください。

- (1) 希望の小委員会・WG名
- (2) 応募者について

- ① 会員番号、氏名、年齢、所属・職位、連絡先住所、同電話、E-mailアドレス、専門分野
- ② 現在、本会で所属している委員会の有無(有の場合は委員会名を記すこと)
- ③ 現在、応募中の委員会の有無(有の場合は委員会名を記すこと)
- ④ 希望委員会で果たせる役割
- ⑤ 希望委員会に関連する業績

**委員任期** 承認日～2025年3月  
**締切** 2023年4月14日(金) 必着  
**採否** 委員会で決定のうえご本人に通知します(夏ごろ予定)。  
**提出先** 日本建築学会事務局事業グループ 及川 E-mail: oikawa@aij.or.jp

## 1. アジア・モンスーン地域の建築環境検討小委員会

**主査/幹事** : 主査 高口洋人(早稲田大学)/幹事 川上梨沙(清水建設)

**募集人数** : 若干名

**設置期間** : 2023年4月～2025年3月

**活動目的** : 東アジア・東南アジアを中心に、建築環境・都市環境に関わる国内外の研究者ネットワークづくりと、学際的研究領域の情報交換を行っています。当該地域にフィールドをお持ちの方はぜひご参加ください。

## 2. 建築資源循環利用小委員会

**主査/幹事** : 主査 恒次祐子(東京大学)/幹事 越中谷光太郎(日本建築仕上材工業会)

**募集人数** : 1名

**設置期間** : 2023年4月～2025年3月

**活動目的** : これまでに建材のリサイクル手法やフローの把握、炭素収支の評価等を行ってきた。これらの知見を活用し、建築資源の面からカーボンニュートラル達成に向けた現状や課題を整理し、今後の方向性について検討する。

## 3. 住宅建設WG [LCA小委員会]

**主査/幹事** : 主査 外岡豊(埼玉大学)/幹事 和田洋子(バジャン)

**募集人数** : 5名

**設置期間** : 2023年4月～2025年3月

**活動目的** : 住宅建設に特化してLCA評価を行うための基礎的な知見の蓄積を早急に行うとともに、詳細法から簡便法まで評価手法を開発整備し、気候危機対策評価等の社会的な要望に応えられるよう研究と情報提供を行う。

#### 4. 地球環境構造小委員会

**主査／幹事**：主査 藤田正則（神奈川大学）／幹事 平川倫生（三菱地所設計）

**募集人数**：2名

**設置期間**：2023年4月～2025年3月

**活動目的**：建築材料・施工と建築構造の立場から、地球環境問題への取り組みを検討する。循環型社会と脱炭素社会を目指して、環境負荷削減と進行しつつある気候変動への対策として、建築材料や構造物の研究開発および設計、マネジメントにおいて取り組むべき課題と方針を明らかにするための活動を行っている。

#### 5. 環境ライフスタイル普及小委員会

**主査／幹事**：主査 西川竜二（秋田大学）／幹事 斉藤雅也（札幌市立大学）・廣瀬和徳（教育環境研究所）

**募集人数**：1名

**設置期間**：2023年4月～2025年3月

**活動目的**：本小委員会では、建築・住宅における市民への環境配慮型ライフスタイルの普及を目的に、その教育・普及の実践事例の収集・分析、教材の作成、及び、建築教育や学校教育・地域の現場との連携構築の活動をしています。

#### 6. 木質バイオマス活用による地域活性化モデルの検討小委員会

**主査／幹事**：主査 坂井俊文（北海道科学大学）

幹事 上田里絵（NTTファシリティーズ）・浅野良晴（信州大学）

**募集人数**：3名

**設置期間**：2023年4月～2025年3月

**活動目的**：地域と建築における既存エネルギー需要を、地域森林から供給される木質バイオマスによる代替するための需要と供給のモデル化と経済的評価手法を先進的事例から検討し、地域経済の活性化と低炭素社会推進に貢献する。